

人民元週間レポート

2025年6月13日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

MIZUHO

瑞穗銀行

【人民元為替概況】

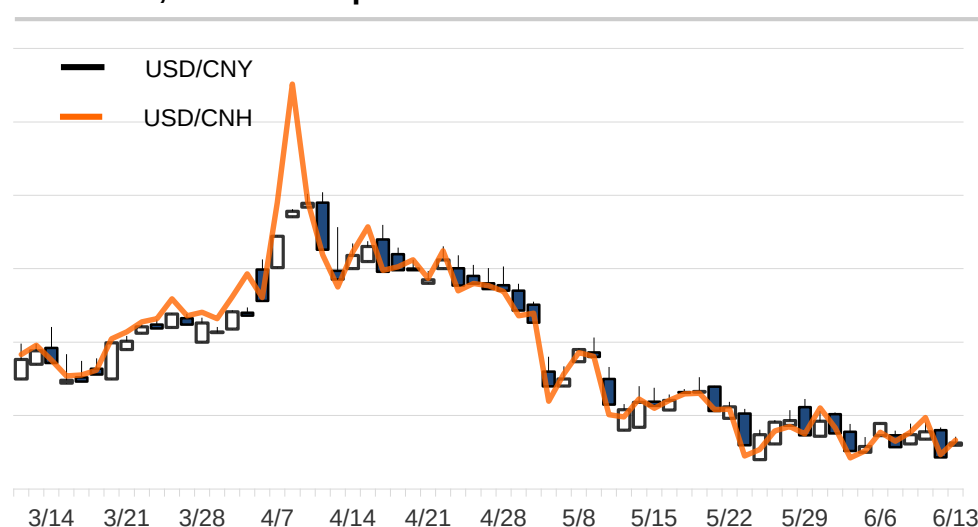
回顧:USDCNYはヘッドラインに振らされる相場展開

- ドル人民元(USDCNY)は9日、7.18台後半でオープン。10日、英国行われていた米中通商協議を無難に通過、11日にはややドル買い優勢地合いの中で一時7.19台半ばまで上昇した。その後、トランプ米大統領が各国・地域へ関税率設定に係る書簡を送付する、と述べたことで12日にはドル売りに転じ、米経済指標の下振れも相まって一時7.16台後半へ下落した。13日はイスラエルによるイラン空爆開始を受けて為替市場でもリスク回避的な動きが進んだが、一巡後はドル買い優勢となり、正午時点では7.18台で推移している。
- 円人民元(JPYCNY)は9日、4.99台後半でオープン。USDJPYの底堅い動きを背景にJPYCNYは一時4.94台後半へ下落。その後、米トランプ大統領による書簡送付発言を受けたUSDJPYの軟化、さらにイスラエルによるイラン空爆を受けたリスク回避の円買いが進んだことで13日にJPYCNYは5.0台へ上昇した。

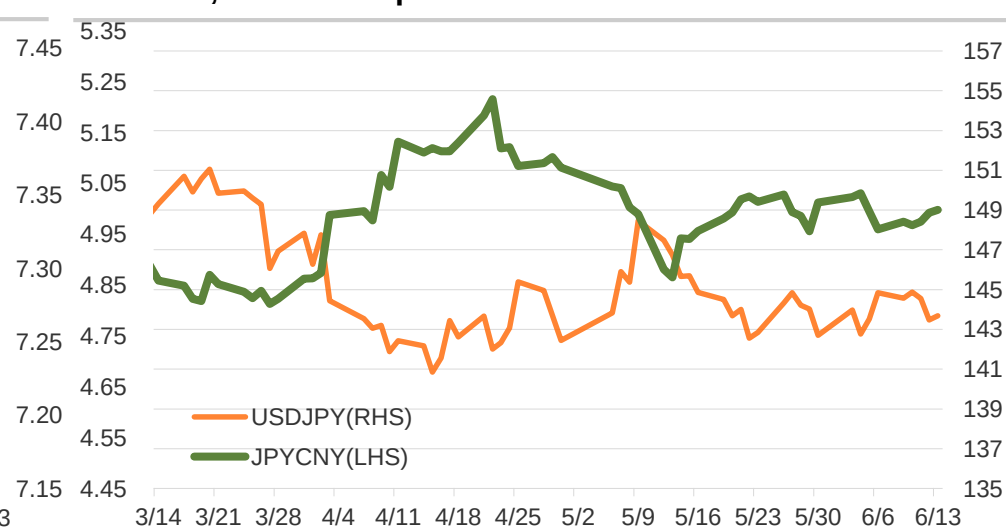
見通し:USDCNYは上値の重い展開の中でも下押しは限定的と想定

- 今週発表された5月米コアCPIは4か月連続で予想を下回るなど、利下げのハードルとなっていたインフレに対する懸念後退の兆しも見える。また、前週に発表された5月米雇用統計は市場予想を若干上回ったが、過去2か月分が下方修正される等決して好調とはいえない。米利下げに対する期待感USDCNYの下押し要因となり得る。一方、米中通商協議においては8月12日を追加関税適用停止措置期限とする中、英国での通商協議を経ても関税に関し具体的な進捗は確認できておらず、貿易摩擦再燃による元安圧力拡大リスクも残存している。USDCNYは若干の上値の重い展開をメインシナリオとしつつも、下値は相応にサポートされると予想する。
- 他方、今後は市場の目線が中東情勢にも向けられる中、不確実性が高い地政学リスクを抱えながらの相場展開を想定しておく必要がある。中東情勢の緊迫化に伴う原油価格変動や米国の介入可能性はドル主導で人民元にも影響を与え得るため、ヘッドラインを受けた短期的な値幅拡大に警戒しておきたい。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



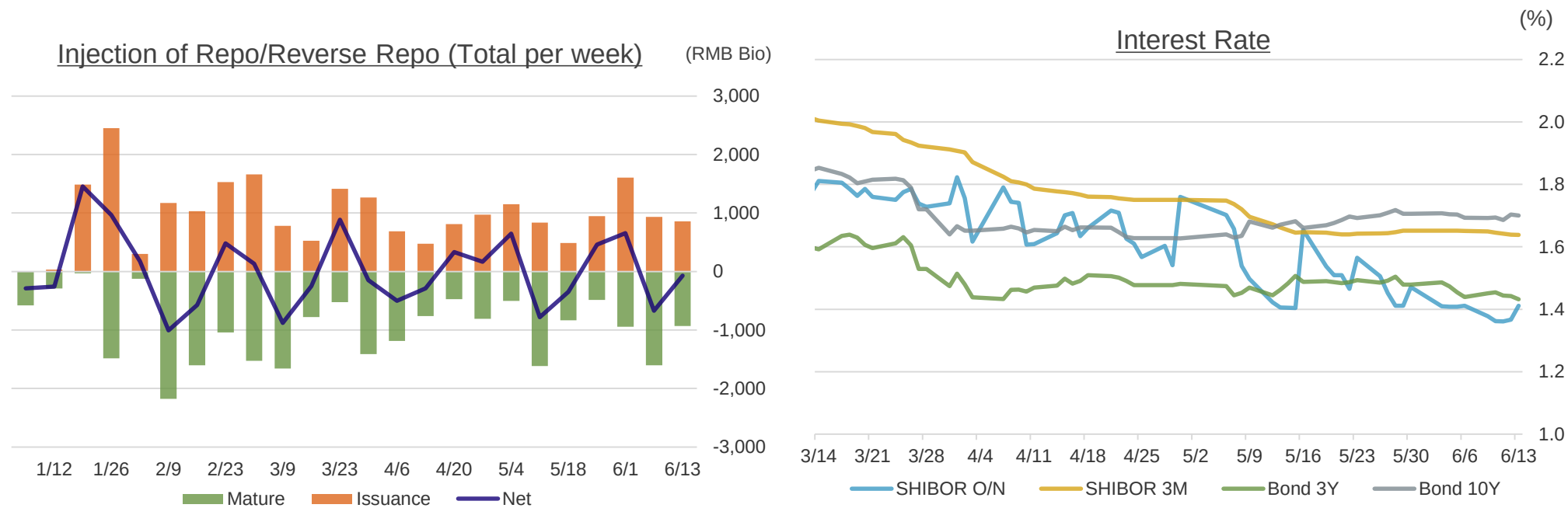
【人民元金利概況】

回顧: 短期資金流動性は潤沢な状態が継続

- PBOCは7日物リバースレポにより合計8,582億元の資金供給を実施。満期到来分とネットで727億元の資金吸収となった。
- 資金市場では、流動性の安定した状況が続く中、O/N金利は1.4%を下回る水準へ低下。
- 債券市場では、週を通して方向感乏しく推移。米中通商協議において両国間において一部合意がなされるも、債券市場への影響は限定的。

見通し: 米中通商協議、地政学リスクに留意

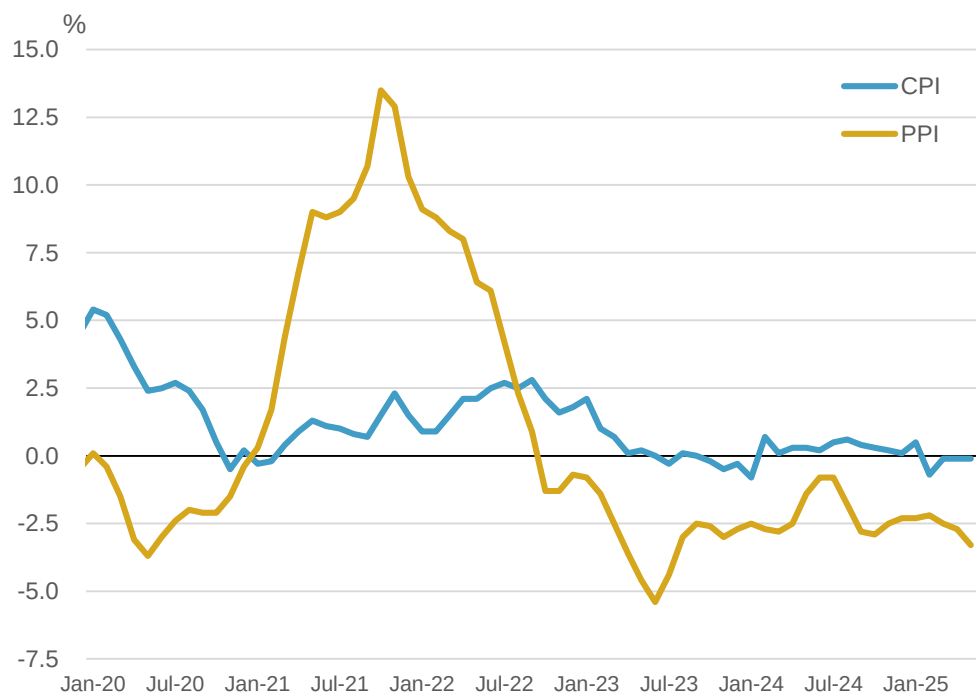
- 英国で行われていた米中通商協議についてラトニック商務長官は、ジュネーブ合意および米中首脳会談の合意事項実施の枠組みに関し合意に達した、と述べた。ただし、関税部分については具体的な進捗が確認されてない中において今後も両国の交渉動向には留意が必要。
- 引き続き、中東動向のヘッドラインに警戒しつつ、来週には中国の主要統計(小売売上高、鉱工業生産、固定資産投資)発表の他、FOMC、日銀会合といった中銀イベントも控えているため注目しておきたい。



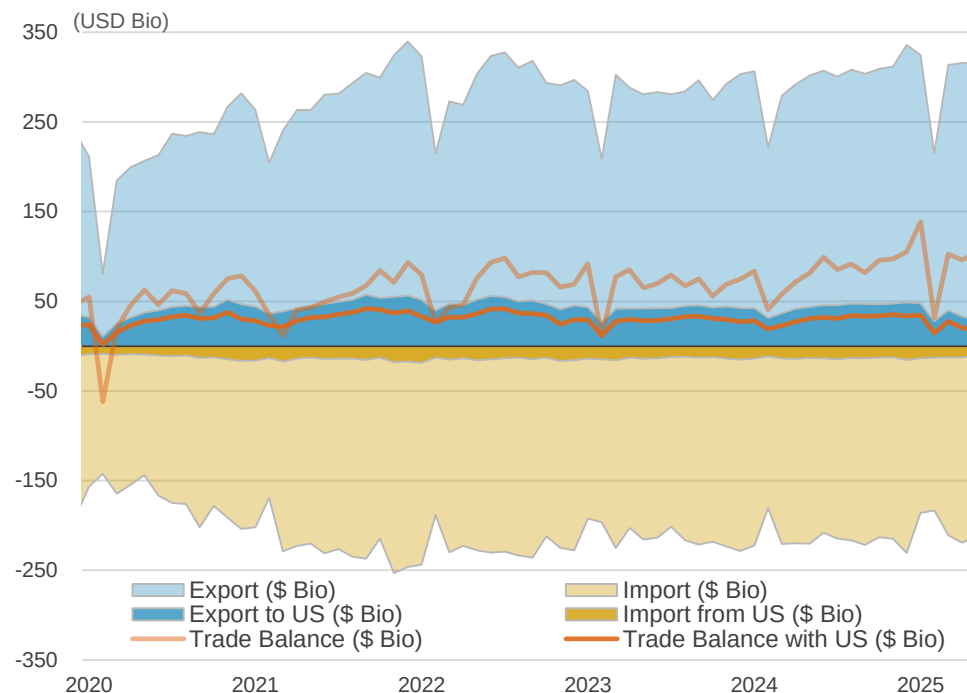
【TOPICS】 中国 5月物価統計、貿易統計を公表

- 6月9日、国家統計局は5月CPIおよびPPIを公表した。CPIは前年同月比▲0.1%（予想：▲0.2%、前回：▲0.1%）、PPIは同▲3.3%（予想：▲3.2%、前回：▲2.7%）となった。CPIは4か月連続のマイナスとなり、引き続き内需の弱さを確認する結果となった。PPIのマイナス要因について、国家統計局は前年比較基準要因（ベース効果）や、石油や化学製品の価格下落の他、国内の原材料在庫の積み上がりを要因にあげた。
- また、同日に中国税関総署は5月貿易統計を公表した。輸出（ドルベース）は前年同月比+4.8%（予想：+6.0%、前回：+8.1%）、輸入は同▲3.4%（予想：▲0.8%、前回：▲0.2%）となり、いずれも減速を示した。貿易収支はおよそ1,032.22億ドルの黒字となった。対米輸出では前年同月比▲34.5%と大幅下落、貿易収支は180.11億ドルの黒字となった。これはコロナウイルスによるパンデミックを受けた2020年2月以来の落ち込みとなった。なお、米国以外の地域に対する輸出は同11%増加した。
- 米中通商協議については関税面で引き続き交渉余地を残す中、今後の動向を注意深く観察しておきたい。

CPI, PPI



中国の輸出・輸入額と貿易収支の推移（全体および対米国）



【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
6/9	7.1865	7.1895	7.1785	7.1838	7.1855
6/10	7.1808	7.1942	7.1787	7.1869	7.1840
6/11	7.1840	7.1948	7.1729	7.1858	7.1815
6/12	7.1900	7.1915	7.1695	7.1824	7.1803
6/13	7.1799	7.1853	7.1739	7.1813	7.1772

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
6/9	7.1914	7.1930	7.1794	7.1826	7.1864
6/10	7.1826	7.1943	7.1778	7.1887	7.1849
6/11	7.1887	7.2002	7.1823	7.1986	7.1875
6/12	7.1986	7.1987	7.1698	7.1735	7.1902
6/13	7.1735	7.1899	7.1713	7.1868	7.1815

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【SHIBOR FIXING(%)】

	6/9	LOW		HIGH	6/13
ON	1.3780	1.3610	~	1.4110	1.4110
1M	1.6180	1.6180	~	1.6220	1.6220
3M	1.6490	1.6380	~	1.6490	1.6380
6M	1.6670	1.6560	~	1.6670	1.6560
1Y	1.6930	1.6800	~	1.6930	1.6800

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	7.1865	7.1948	7.1695	7.1813
100JPY/CNY	4.9707	5.0200	4.9464	4.9850
EUR/CNY	8.1998	8.3367	8.1797	8.2781
HKD/CNY	0.91590	0.91628	0.91405	0.91494
GBP/CNY	9.7435	9.7690	9.6816	9.7377

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	144.87	145.46	142.80	143.48
EUR/USD	1.1399	1.1631	1.1373	1.1584
EUR/JPY	165.09	166.74	164.55	166.22
GBP/USD	1.3528	1.3632	1.3456	1.3613
AUD/USD	0.6497	0.6546	0.6457	0.6533

(数据来源: Bloomberg)

ご留意事項

・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：

みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

MIZUHO

瑞穂銀行